学核応援団だより

~南葛西第二中学校学校応援団~

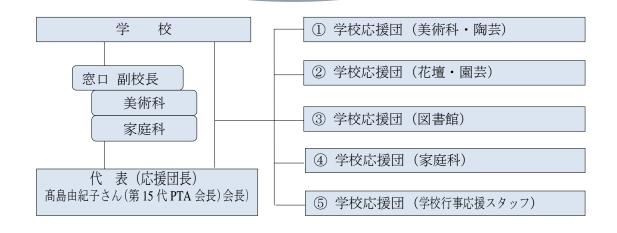
「江戸川区学校応援団」は「子どもたちのために役立ちたい」という思いをもっている保護者や地域の 方々が、学校の希望することを応援するしくみです。

地域・保護者・家庭が連携し、学校を取り囲む地域全体で子どもを見守り、育てていこうとする活動が「学校応援団」です。

校長先生より

本校では「あいうえお」を合言葉に教育活動を行っています。その中の「お」は「おとなの協力のある学校」です。将来この地域を担い、さらには日本や世界で活躍する子どもたちの育成には、大人の協力が欠かせません。保護者の方とともに、多くの大人が子どもたちと直接関わりをもつことが子どもたちの健全育成につながっていくと考えます。本校では学校で援団として多くの方々が、授業支援や環境整備等に関わっていただき、そのことを通し、子どもたちは多くのことを学び、素晴らしい種をいただいております。子どもたち一人一人が将来大きくきれいな花を咲かせることを今から楽しみにしています。

応援団の構想図



24年度 活動計画

・花 壇 回数:年3回、1回に2~3ブロックを植える。

時期:5月・9月・12月・3月

・美術科(陶芸) 7月・9月・2年生を支援。1クラス2時間。

・図書館 5月14日(書架整理)6月13日(図書委員のサポート)

7月 2日(書架整理)2学期の詳細はこれから。

・家庭科 1年生の裁縫や調理実習の支援

·行 事 地域まつり、PTAまつり、2月餅つき、夜間パトロール

代表(応援団長) 髙島由紀子さんより

学校応援団3年目の活動に入りました。これからも地域に根を張った応援団を目指して幅広い支援の輪を広げていきたいと思います。



陶芸に詳しい「応援団」の先生に、 ちょっとしたことでも聞くことができました。生徒にとってはやる気の持続と、さらによりよい作品をめざすための技能が身につき、制作された作品のできが向上しました。



1年生の裁縫の授業に、お手伝いとして参加しています。少しのアドバイスで、生徒たちが意欲的に取り組む姿をみることができ、大変うれしく思います。また、 先生の大変さも実感しているところです。



花壇に咲く赤や黄などの華やかな 花が道行く人の目を引いています。四 季に応じて花の植え替えをしていま す。部活の生徒に手伝ってもらい良い 学校環境が生まれました。



現在応援団の方と具体的なボラン ティア活動の内容を検討中です。昨年 度は主に図書室の環境整備を行いま した。利用者が増え、活用しやすい図 書館を運営していきます。





